

## 平成31～35年度 愛知県芸術劇場舞台操作・管理業務 仕様書

この仕様書は、愛知県芸術劇場の大ホール、コンサートホール、小ホールにおける舞台施設、舞台設備、音響設備、照明設備及び映写設備の運用管理業務の概要を示したものであるが、契約書及びこの仕様書に記載のない事項であっても当該業務遂行上、当然に必要とする事項については、契約金額の範囲内で実施するものとする。

## 1 用語の意義

この仕様書で用いる用語の意義は、次による。

用語	意義
ホール等	愛知県芸術劇場の大ホール、コンサートホール、小ホール
舞台施設等	舞台施設、舞台設備、照明設備、音響設備、映写設備並びにこれらに付帯する装置及び物品
平日	月曜日から金曜日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に該当する日（以下「休日」という。）は除く。）
劇場休館日	毎月の第1月曜日及び第3月曜日（これらの日が休日に該当する場合は、その翌日以降の最初の休日でない日）をいう。
全館休館日	年末年始休館日（12月28日から翌年1月3日まで）及び電気設備点検に伴う臨時全館休館日
保守点検日	舞台機構設備、音響設備、照明設備、映写設備、可動壁等昇降設備、パイプオルガン、ピアノ、電動遮音引戸、その他これらに付帯する装置及び物品の保守点検を行う日
打合せ業務日	火曜日から日曜日（月曜日が休日の場合は開業し、その翌平日に休業とする。）
舞台業務	この仕様書で定める業務のうち、ホール等の利用者が利用許可を受けている開始時間からホール等及び搬出口のシャッターが閉じられるまでの業務
大ホール休館期間	愛知県芸術劇場大ホールの改修工事に伴う休館期間（平成30年4月1日から平成31年4月22日まで）

## 2 業務の内容

業務の内容は、次のとおりとする。

- (1) ホール等における舞台施設等の運用管理・保全業務
  - ア 各ホール等内における舞台施設等の運用管理
  - イ パイプオルガン及びピアノの管理（楽屋内も含む）
  - ウ 附属設備にかかる利用明細表の作成及び確認業務
  - エ 搬入、仕込み、バラシ、搬出、PA席（音響調整卓設置席）及びスピーカー台等に関する利用者への指導並びに管理業務
  - オ 公演に係る次に掲げる設備等の設営及び撤去
    - ① 利用規模の変更による客席及び可動壁
    - ② オーケストラピット
    - ③ エプロンステージ

- ④ ホール等客席の車椅子スペース
  - ⑤ V I P 席
  - ⑥ P 席（パイプオルガン前席）、コーラス椅子
- (2) ホール等利用打合せ業務  
受託者は、委託者の依頼があった場合、ホール等利用打合せに立会い、利用者からの提出書類の確認、指導等の補助を行う。
- (3) 舞台施設等の維持管理
- ア 舞台施設等の日常的な点検管理を実施し、舞台施設等の簡易な補修をすること
  - イ 舞台施設等に関する設備及び備品等に関する適正な管理をし、年に1回以上委託者の検査を受けること
  - ウ ホール等内で修繕が必要であると判断される時は、委託者に相談するとともに、必要に応じて助言等を行うこと
  - エ ホール等内における設備等にかかる保守点検、修理の立合い及び動作確認
  - オ 舞台等における他の業者の修繕及び整備への協力
  - カ 消耗品等に関する入出庫の管理
  - キ 楽屋等での臨時的備品の点検及び管理
- (4) ホール等利用者との調整
- ア ホール管理責任者及び担当者は、委託者とともに、ホール等利用者と利用方法、技術及び安全管理について綿密な打合せを行い、これを実施する。  
その際、ホール管理責任者及び担当者は、誠実に相談に応えとともに、必要な助言を行う。
  - イ 裸火及び危険物の許可並びに名古屋市火災予防条例に基づくその他の規制に関し、利用者への指導及び確認業務などを行った場合並びに利用者がこれに違反していると認められる時は、委託者に報告するとともに、利用者にもその旨を伝え適切な処置をすること。
- (5) 委託者が主催する事業に係る運用管理及び技術協力
- ア 委託者が主催する事業については、委託者の舞台技術職員とともに運用管理（舞台設備並びに舞台機構における操作、管理、安全運用指導及び技術運用指導）及び保全業務を行う。
  - イ 委託者が創作するにあたって、技術協力をを行う。
  - ウ 愛知県芸術劇場の外で委託者が行う舞台芸術の事業についても、委託者の要請に基づき、舞台の運用について必要な支援を行う。
- (6) 舞台技術に係る研修等への支援  
受託者は、委託者が実施する舞台技術に係る各種の研修や、ワークショップ等に関して、舞台上での実地研修に際して必要な補助を行うとともに、資料作成等の必要な支援を行う。
- (7) その他必要な業務
- ア 下見者及び見学者に対する説明
  - イ 業務エリアの清掃、火気点検及び施錠確認
  - ウ ホール等の利用終了時、付属設備利用明細表の確定時及び搬出完了確定時における委託者への報告
  - エ 愛知芸術文化センター（栄施設）の自衛消防隊及び消防訓練等の参加
  - オ 業務に関して委託者からの問合せに対する調査及び必要事項の委託者への報告
  - カ 設備・機器の調査研究及び新技術の収集並びに新技術により舞台設備機器を操

- 作する場合の、委託者への相談及びマニュアルの作成と提出
- キ その他委託者が必要と認める事項
- (8) ホール等利用がない日の業務
- ホール等利用がない日は、ホール等利用に備えた準備を行うとともに、年間を通じて次の業務を実施すること。
- ア 舞台施設等の備品及び舞台消耗品の点検並びに数量管理
- イ 備品等の点検修理、補修等
- ① 平台、ケコミ、箱馬、開き足、机、各種椅子、譜面台などの点検修理、補修
  - ② 毛氈及び幕類等の虫干し、補修
  - ③ 床等の部分塗装補修
- ウ ヘルメット等の使用頻度の高い備品類の清掃
- エ 舞台設備の点検修理、補修等
- ① 照明設備のレンズ磨き及び簡易な補修
  - ② 音響設備の動作点検及びマイク等の清掃
  - ③ 照明及び音響設備の各種ケーブルの消耗度合いを点検し、接触不良等の軽易な維持補修をすること
- (9) 大ホール休館期間中の業務
- 大ホール休館期間中は、次の業務を実施すること。
- ア 委託者から要望があった箇所についての舞台技術指導及び助言等
- ① 機器の設置時の舞台技術指導及び助言等
  - ② 機器の接続時の舞台技術指導及び助言等
  - ③ 機器の接続後の動作チェック
  - ④ 機器の接続後の調整時の舞台技術指導及び助言等
- イ 軽微な修繕
- ウ 舞台用消耗品（ケーブル、コネクタ等）の作製
- エ リニューアルオープンに向けての利用打ち合わせに係る業務
- オ 更新機器の習熟訓練
- カ 打ち合わせ記録の整備
- キ 委託者要望時の機器操作
- ク 利用者への更新点の説明
- ケ 更新機器やケーブルに適した棚等の作製
- コ 所作台等長期未使用備品のメンテナンス
- サ その他必要な事項

### 3 従事日

全館休館日を除く、契約期間内の全日数とする。

### 4 従事者数及び従事時間

従事者数及び従事時間の基本は、設計書によるものとし、受託者は業務量に応じて従事者を増員又は減員するものとする。また、原則として、利用開始時間の30分前から利用準備を行うものとする。

なお、撤去日における午後10時以降の利用がある場合は、必要に応じて従事するものとする。撤去日以外で同様の利用がある場合は、委託者と個別に協議するものとする。

## 5 従事者の体制及び要件

従事者の要件及び必要な手続は、次のとおりとする。

### (1) ホール管理責任者

- ア 各ホールに管理責任者を1名ずつ選任し、ホール毎の舞台業務全体を管理するとともに、委託者との調整を行うものとする。
- イ ホール管理責任者は、利用者がホール等の利用を円滑及び安全に利用できるように、舞台・音響・照明の各技術者及び利用者との調整を図るものとする。
- ウ ホール管理責任者は、業務の内容判断ができる技術力及び必要な技術を有し、ホール実務経験10年以上程度の者とし、ホール内の全体の管理業務に当たるものとする。このうち、大ホール管理責任者は、1,500席程度のコンピュータ制御の床機構及び吊機構のホールの実務経験10年以上程度の者とする。

### (2) 全体管理責任者

- ア ホール管理責任者のうちから、全体管理責任者を決めるものとする。なお、全体管理責任者を、ホール管理責任者と別に専任する場合は、大ホール管理責任者と同等の要件を有しなければならない。
- イ 全体管理責任者は、ホール管理責任者との連絡調整、各ホール職員に対して安全管理及び指導を定期的に行い、結果を委託者に書類を持って報告しなければならない。

### (3) 操作員

- ア 運転、監視及び日常的な点検保守、コンピュータ業務による舞台操作や舞台業務の技術力を有し、ホール実務経験3年以上程度の者とする。特に、大ホール操作員は、1,500席程度のコンピュータ制御の床機構及び吊機構のホールの実務経験3年以上程度の者とする。  
なお、3年以下の場合は、これらに準じた実務経験を有し、優秀な者でなければならない。
- イ 操作員のうちから、舞台、音響及び照明設備責任者を選任し、委託者と技術的な調整を行うものとする。

### (4) 調整職員

調整職員を配置し、委託者が行う利用調整業務を、各ホールの現場職員に伝達調整するものとする。

### (5) 従事者名簿

受託者は、契約締結後速やかに、従事者の氏名、年齢、住所等を記載した従事者名簿（様式1）を委託者に提出し、承認を得なければならない。

なお、全体管理責任者、ホール管理責任者、設備責任者、技術区分などを明示するものとする。

### (6) 有資格者の配置

受託者は、舞台業務を実施するうえで、法令及び規則等に基づく次の有資格者を配置し業務に当たらせなければならない。

- ア 玉掛技能講習の修了証の交付者
- イ クレーン運転業務特別教育講習の受講証明書の交付を受けている者
- ウ 足場の組立等作業主任者
- エ 舞台テレビジョン・照明技術者技能認定制度（公益社団法人日本照明家協会認定）1・2級照明技術者
- オ 救命救急講習受講者

カ その他ホール等の安全運用に有効な有資格者

#### (7) 従事者の交替

受託者は、人事管理上その他の理由により従事者を交替しようとするときは、必要ポスト数を確保しなければならない。

なお、交代要員を含め、その旨を文書により委託者の承認を得るものとする。

### 6 施設等の補修における部品・材料等について

受託者が施設等の簡易な補修をする必要があるときは、委託者と相談の上行うこととし、工法及び部品・材料等は委託者の指示によらなければならない。この際、受託者は補修に関し、技術面等できる限りの対応をしなければならない。

### 7 業務計画及び月間勤務予定表の提出、連絡調整の場の設定

- (1) 受託者は、業務計画表（様式2）及び従事者の月間勤務予定表（様式3）を作成し、当該業務及び勤務月の前月の20日までに委託者に提出しなければならない。
- (2) 上記の提出に際し、受託者及び委託者双方の実務者による連絡調整のための打合せ会議（毎月1回）を開催する。ただし、必要がある場合は、委託者の指示により、随時会議を開催する。

### 8 業務報告

受託者は、毎日の業務実施状況についてホールごとに日誌（様式4）を作成し、翌日の午前10時までに委託者に提出しなければならない。

ただし、緊急の必要のある場合は、口頭などにより速やかに報告を行い、後刻書面により提出するものとする。

### 9 事故・異常事態発生時の対応

- (1) 受託者は、事故・異常事態が発生したときは、急病及び怪我人の発生による防災センターへの連絡、現場の応急措置及び消防計画に基づく適切な措置を執るとともに、直ちに委託者へ通報しなければならない。
- (2) 受託者は、前項の措置を行った後、委託者の事故報告書作成に協力しなければならない。

### 10 設備等の負担区分等

使用設備等の負担区分等は、次のとおりとする。

- (1) 光熱水費、休憩施設（ロッカー、机、椅子等を含む。）の使用料は、委託者の負担とし、業務、作業遂行に必要な機材、被服等は受託者の負担とする。
- (2) 受託者は、貸与を受けた物品について善良な管理者の注意を持って管理し、棄損若しくは滅失した場合には修理又は弁償しなければならない。
- (3) 受託者の過失により発生した事故等の損害は、一切受託者の負担とする。  
委託者が過失の有無について協議を要すると判断した場合、受託者は委託者に対して誠実に事実内容を報告しなければならない。

### 11 服務規律等

受託者は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 受託者は、業務を遂行するに当たっては必要な諸法規及び禁止行為を遵守するも

- のとし、ホール等利用者の禁止事項等の遵守について指導等をしなければならない。
- (2) 職務の遂行に当たっては、常に誠実かつ安全を期するものとする。
  - (3) 受託者の負担による所定の被服及び名札を着用するとともに、常に清潔に保たなければならない。なお、コンサートホール従事者については、開場時間から終演時間までの間、1名以上に正装（スーツ）を着用させること。
  - (4) 利用者との相互協力を努めなければならない。

## 12 利用者サービスの向上

- (1) 受託者は、舞台運用を通じて、日頃から利用者からの問題の指摘や改善への意向の把握に努め、委託者に報告するとともに、具体的な対策の推進に努めなければならない。
- (2) 受託者は、利用者からの要望に関して、委託者の舞台技術職員との認識の共有を図るとともに、委託者の舞台技術職員と連携してその解決に当たらなければならない。
- (3) 受託者は、利用者に対する接遇の改善を図るため、研修を実施するとともに、必要に応じて委託者が実施する研修に職員を参加させなければならない。

## 13 その他

- (1) この仕様書の内容についての定めのない事項については、委託者と協議すること。
- (2) この仕様書に対する疑義に関しては、受託者の一方的な解釈をしてはならない。